

ズワイガニ日本海系群 B 海域 第 1 回資源管理方針に関する検討会から出された
依頼事項に関する研究機関会議（メール審議）

開催期間：2020 年 9 月 28 日（月）～10 月 5 日（月）

参加者：日本海ブロックの有識者および JV 機関、
水産資源研究所関係者

概要：

令和 2 年 8 月 27～28 日に開催されたズワイガニに関する資源管理方針に関する検討会において、依頼された下記の点について、水産研究・教育機構水産資源研究所が回答（計算結果ならびに、この計算結果についてのコメント）案を作成した。この案をズワイガニ日本海系群の A 海域と B 海域の資源評価にかかわる有識者ならびに JV 機関に提示し、意見を求め、指摘された内容を反映したうえで了承された。

資源管理方針に関する検討会からの依頼事項：

第 2 回資源管理方針に関する検討会までに、データを更新したうえで、以下について追加の試算を行う。

① F 30%SPR、② F 0.1、③ A 海域の F_{msy} の 3 種類について、 β を 0.1 刻み（0.5～1.0）で、2021 年の平均漁獲量を試算する。

出された意見：

両海域での資源構造の違い、F の扱いの違いを踏まえ、A 海域の msy レベルと B 海域が同じである根拠は何もないという趣旨の意見が出された。

結果

出された意見を踏まえて当初の案を修正し、承認された。